

## 越波危険度予測システムのご紹介

日本気象協会では、沿岸地域における越波危険度予測情報の提供サービスを行っております。

越波危険度予測情報とは、波浪（波高・周期・波向）及び潮位の予測値から算出される推定越波流量をもとに、沿岸地域における越波に対する危険度をお知らせする予測情報です。

この情報は、海岸・港湾管理者、または道路管理者の方々にご利用いただいております。



晴天でも越波が発生した例

このシステムでは、越波の危険性について気象情報をもとに客観的に判断するため、「現地は晴天でも越波が発生する事例（台風や低気圧が遠くに存在していて、波浪のうねり成分が沿岸に打ち寄せる場合など）」についても、越波危険性の情報を的確に取得することができます。

### 越波危険度について・・・

- いつ頃から危険な状態になるか
- 危険な状態はいつまでつづくか
- どこが危険な状態となるか
- どの程度危険な状態になるか 等・・・

気象情報をもとに客観的に判断します。

越波危険度は、推定越波流量(Q m<sup>3</sup>/m/sec)により判定した。  
 10<sup>4</sup>m<sup>3</sup>/m/sec未満：安全  
 10<sup>4</sup>m<sup>3</sup>/m/sec~10<sup>5</sup>m<sup>3</sup>/m/sec：越波注意  
 10<sup>5</sup>m<sup>3</sup>/m/sec以上：越波危険  
 (上記基準は「港湾の建設の技術上の基準」(同解釈 平成11年4月 社団法人日本港湾協会：運輸省港湾局監修 P124)を参考として設定した。)</sup></sup></sup></sup>

関連情報として天気図・台風経路図を表示

越波危険度が高まる時間帯をグラフ・表で表示  
 波高・周期・波向・風向・風速・予測潮位・天文潮位・潮位偏差・推定越波流量・越波危険度

日時	波高	周期	波向	風向	風速	予測潮位	天文潮位	潮位偏差	越波流量
	m	sec	方位	方位	m/s	TP + cm	TP + cm	cm	m <sup>3&lt;/sup&gt;/m/sec</sup>
06月16日 21:00	1.8	6.8	S	SSE	0.7	52	48	4	<0.000001
06月16日 22:00	1.53	6.9	S	SSE	0.6	45	43	2	<0.000001
06月16日 23:00	1.56	7	S	ES	0.6	43	41	2	<0.000001
06月17日 00:00	1.54	7.1	S	ES	0.6	45	43	2	<0.000001
06月17日 01:00	1.53	7.2	SSW	ES	0.6	49	47	2	<0.000001
06月17日 02:00	1.51	7.3	SSW	ESE	0.6	52	50	2	<0.000001

越波危険度予測は、気象庁の数値予報データ(GPV)及び台風情報をもとに波浪・潮位の計算を行い、これらの予測結果をもとに求まる推定越波流量により越波危険度の判定を行います。

越波危険度予測情報は、インターネットを利用してご提供いたします。

越波危険度予測の流れ

